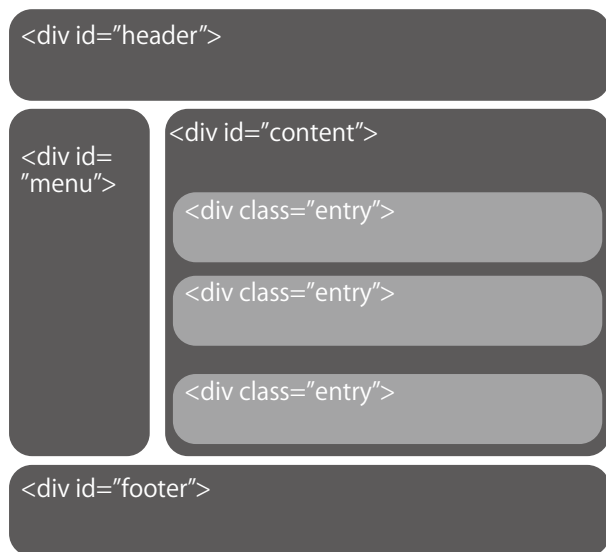


## Lesson3 > HTML5 から新たに追加されたセクション関連のタグ

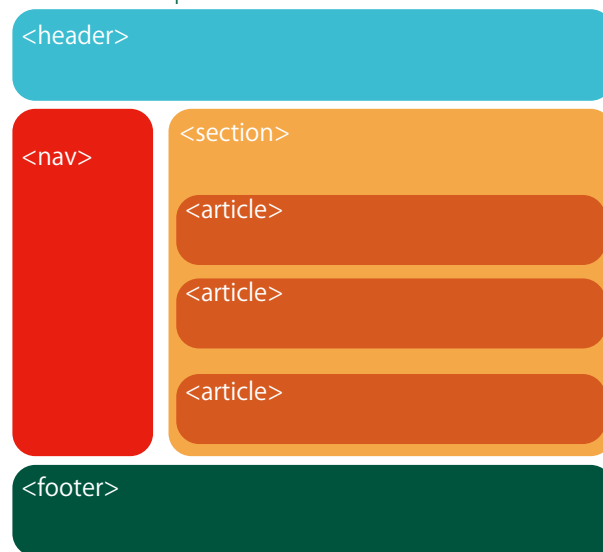
HTML5 では、文書構造を表す新しい要素が加わったことで、ブラウザや検索エンジンに対してより明確に文書構造を伝えられるようになりました。

「セクション」とは、セクショニングコンテンツといわれる「section article nav aside」タグを利用して文書構造が構成された単位です。

### 【HTML (従来)】



### 【HTML5】



### ■ <section> タグ

HTML5 では Web ページ内で同じ意味や機能を持つ固まりの部分マークアップします。

これを文書構造を意味的にマークアップするといひ、マークアップの際にもっとも一般的に利用するのが <section> タグです。

<section> タグでマークアップされた要素は、章や節の意味を持つようになります。これを「アウトライン」といいます。

各章には見出しがあることが一般的ですので、この要素の中には必ず <h> 要素を入れます。

### ■ <article> タグ

ページ内で独立したコンテンツとして見なす部分に使います。

article 要素はブログやニュースの記事のように、時間とともに内容が更新されたり、時系列で情報を整理するものに使います。静的で変化のないコンテンツでは section 要素を使います。

<article> を入れ子にして使用する場合、内側の <article> の内容は、原則として外側の <article> の内容に関連していることになります。

例えば、<article> タグでくくられたブログのエントリの内側に、<article> タグでくくられたユーザーコメントを入れ子に配置することで、そのコメントがそのブログエントリに対して投稿されたものであることを示します。

#### memo

section 要素と article 要素は原稿の構成や内容によってどちらを先に書いても良いです。

Section については次のレッスンで詳しく学習します。

#### memo

##### 入れ子の記述

section の中に、article が入ったり、article の中に section が入ったりというように入れ子でマークアップする場合も多いです。例えば、いくつかの情報に関しては、その article 記事の中での一つの段落、アウトラインであるということ、section を使って区分するという考え方もできます。section という全体の中に article という記事が入っている。というマークアップもできます。

## ● 課題

新規ファイルを作成して、下記のように表示されるブログに入れ子の article 属性を設定します。  
(ファイル名: article.html)



```
<h1> fairy の家づくりブログ </h1>
<article>
<h2><a href= "#"> 住宅メーカー選び </a></h2>
<p> 今日は住宅メーカーを選びに展示場へ。…</p>
<article>
<h2> コメント </h2>
<p> いいですね…</p>
</article>
</article>
<article>
<h2><a href= "#"> キッチン </a></h2>
<p> アイランドキッチンにしたい…</p>
<article>
<h2> コメント </h2>
<p> はじめまして fairy さん。私もキッチンに…</p>
</article>
</article>
```

## ■ <nav>タグ

サイトやグローバルナビゲーションなど、ページの主要なナビゲーションに使用します。主要でないナビゲーションにはこの要素は使いません。

## memo

「住宅メーカー選び」と「キッチン」には「#」の href 属性を指定します。

href="#"

「そのページの最上部へのリンク」という意味で、スクロールした場所から一番上に戻りたい場合に使います。同ページ内への # 指定でのリンクでは、ページは読み込まれずスクロールするだけです。

## memo

### ナビゲーション

サイト内のサイトリンク、ページリンクの集まりです。

すべてのリンクグループ（ナビゲーション）に nav 要素を設定するのは間違いです。ページフッター内に設定されている補足的なナビゲーション等には footer 要素で対応するのが一般的です。